

新刊・近刊案内／ご予約受付中！

◇ 日本のスピノザ研究のパイオニア

分類：哲学・人文科学系

2015年4月下旬発売

工藤喜作

スピノザ哲学研究 復刻新装版



工藤喜作氏は日本のスピノザ研究をリードしてきたパイオニア的存在として知られる。それ以前のスピノザ研究は、欧米の哲学研究の紹介の域にとどまることが多かったが、工藤氏は汎神論、ユダヤ教、キリスト教に対する深い理解をベースに、日本人にも親しみやすいスピノザの全体像を本書において描き上げた。1972年の刊行以来、スピノザの形而上学、方法論、汎神論、宗教論、倫理学を核とした論考は、多くの研究者らを啓発し、今日に至るまで有形無形の影響を与えてきた。今日にしてはじめて甦る伝説の名著。

【主要目次】 汎神論的先駆思想との関係、信仰と理性、神の属性としての延長概念 無限の延長概念、自然の法、理性と経験 ボイルとスピノザ 身体の観念としての精神 体系合理化的方法としての幾何学的方法 幾何学的方法の限界 属性の無限数 神の因果性 個物の本質と存在 存在の限定 コナツス「限りの神」について 直観知の諸相 愛と認識と宗教 形而上学的宗教 スピノザとゲーテ（あとがきにかえて） 付録

※本書は1972年に東海大学出版会より刊行された同名書籍の復刻版です。

●A5判 上製 約540頁 カバー掛 予価（本体5000円＋税）
ISBN978-4-906502-38-7 C3010

くどう・きさく（1930-2010）

1960年東京教育大学博士課程修了。東海大学講師、神奈川大学教授を経て、筑波大学教授。同大名誉教授、目白大学教授、目白大学名誉教授、のち副学長。前スピノザ協会代表1992-2005。著作は「スピノザ（人類の知的遺産）」（単著）、「スピノザと政治的なもの」（共編）、スピノザ「エチカ」（訳）、ドゥルーズ「スピノザと表現の問題」（訳）など多数。

学樹書院

151-0071 東京都渋谷区本町1-4-3 エバーグレイス本町2階 TEL 03 5333 3473 FAX 03 3375 2356

帖 合

(部数)

学樹書院 著者＝工藤喜作

スピノザ哲学研究

ISBN978-4-906502-38-7 C3010

注文者

部

取扱い書店